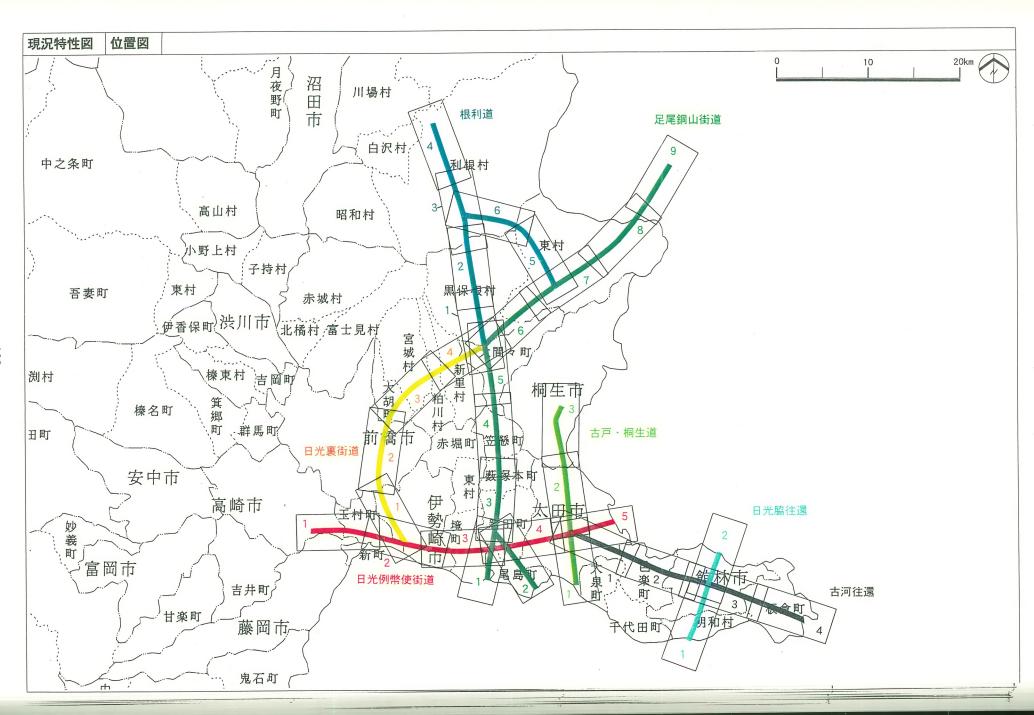
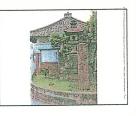
参考資料-4 「歴史の道」現況特性図

位		置			図	108
日	光例	幣	使	街	道	109
足	尾	铜	Ш	街	道	117
古	泂		往		還	130
古	戸	•	桐	生	道	135
日	光 へ	· 0	脇	往	還	
	日光脇	往道	還 (食	官林	道)	138
	日光裏	街i	道(ラ	大胡;	道)	140
	根利道	道()	大間	々j	道)	147



中山道と例幣使街道の 分岐点にある。道しるべの 正面には、「従是右江戸 道」とある。常夜燈には、 正面(西面)に「日光道」、 南面に「江戸道」とある。



2岩鼻陣屋跡

寛政 5 年、吉川栄左右 衛門貞寛・近藤和四郎の両 名が代官となり創設。

慶応4年6月、岩鼻県が 創設された際には、陣屋跡 に県庁が置かれた。



3 玉村八幡宮

本殿は明治 41 年に内務 省特別保護建造物の指定 を受け、昭和 25 年に国指 定重要文化財に追加附指 定されている。



	凡例						
	1	岩鼻陣屋跡					
建築物	2	井田金七家					
全 集物	3	木島本陣跡					
	4	中世館跡(新井屋敷)					
	1	平治山曽賢寺					
	2	玉村八幡宮本殿					
●神社・ 寺等	3	神楽寺					
	4	西光寺					
	5	観照寺					
	1	観音山古墳					
古墳	2	不動山古墳					
○ その他	1	稲荷神社獅子舞					
	2	勇水の墓					
	3	家鴨塚					

0 500	1000m		To I					11 局
The state of the s				· 「高田町	更	10000000000000000000000000000000000000	期間	
	an and a second			○ 不管原町		THE THE PARTY OF T	3.60	
B For 18 is		注 2 質 日	1. 5. 3 日美化富元品		10000000000000000000000000000000000000	The contract of the contract o	(1) 下新田(1) 上版	
阿久津町	7/10-7	The second production of the second s			八幡原		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	· 新田	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #				4	F2.FL 角	
		TO THE WAY	並石北朝			△ 道標	原状のままの道	消失した道
凡 例 ● 建造物(跡) ● 建造物(現存)	● 神社·寺等 ■ 碑	● 近代化遺產 並木	■ 一里均		石造物 古墳	その他		他街道

4 勇水の墓

竹内勇水は江戸中期の 俳人で、下新田に住み、 代々旅籠を生業とし宿役 人を兼ねていた。墓は神楽 寺の墓地にある。



5神楽寺

古くは釈迦如来と八幡 大菩薩を祀った修験寺で あったが、永正(1504~ 1521)のはじめ白井城主長 尾憲景の家臣吉里対馬が 寺を建て八幡山遍照院神 楽寺と号した。



6木島本陣跡

木島家は玉村宿の本陣で自光例幣使や大名が宿泊したが、その建物は慶応4(1868)の玉村宿大火により焼失してしまった。



現況特性図 日光例幣使街道 1 高崎市倉賀野町~玉村町上茂木

7 西光寺

岩崎山浄土院西光寺と 号し、元徳年間(1329~ 1331)に時衆上人が開山した。その後、暦応年間(1338~1342)、良海が 真言密 教の道場とした。



8中世館跡(新井屋敷)

上之手地区には周囲に 水をめぐらした環濠屋敷 が多く分布しており、現在 明らかになっている物だ けでも、9ヶ所が確認され ている。



9 観照寺

天慶2 (939) 年、玉村太郎 が平将門を伐った功により 地質を得て、邸内持仏堂に不 動明王を祀った。境内には4 つの阿弥陀板碑があり、山形 二条線の成形板碑としては 県内最古のものもある。



					BATANES SAN	県内最古のもの	もある。	
0 500	1000m				有田 / 100	類田		上福島
野町部			22	為田町	上 新 田 与	· 上村	期 通過	福島市
7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	Name of the second	久僧原町 聚		3 7.4		
				H	#	noted, one King	5 45	£ 100 2 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
阿久津町		in is		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	19 70g		TY STA	
斯斯			五石形前 2000				月 湯 湯	
凡 例	● 神社·寺等	● 近代化遺産]	1 一里塚	常夜燈	☐ 石造物	∴ 道標	―― 原状のままの道-	消失した道
建造物(現在	字) @ 碑	並木	城跡 <	型 渡し·河岸跡	古墳	- その他 -	改変された道 _	—— 他街道

凡例							
	1	岩鼻陣屋跡					
●建築物	2	井田金七家					
全年70	3	木島本陣跡					
	4	中世館跡(新井屋敷)					
	1	平治山曽賢寺					
	2	玉村八幡宮本殿					
●神社・ 寺等	3	神楽寺					
	4	西光寺					
	5	観照寺					
	1	観音山古墳					
古 墳	2	不動山古墳					
	1	稲荷神社獅子舞					
●その他	2	勇水の墓					
	3	家鴨塚					



2火雷神社

上州名物の一つである 雷の神様である火雷命を 祀っている。上野12社の 8の宮であり、古くから那 波氏の信仰が厚く栄えた。



3佳年の墓

高崎市倉賀野の中山道 と例幣使道の分岐点にあ る閻魔堂の前に石灯籠が 立っている。その石灯籠に は「右中山道」「左日光道」 と記されている。



		凡例
7.33 (515 sk/m	1	五料関所跡
●建築物	2	柴宿本陣跡
	1	住吉神社
	2	普門寺
	3	火雷神社(上野十二社)
●神社・	4	常楽寺
寺等	5	飯玉神社
	6	泉竜寺
	7	八幡神社
	8	昌雲寺
	1	那波城跡
城 跡	2	那波城跡
	1	佳年の墓
	2	水神祭り
●その他	3	白崖宝生画像
一ての他	4	稲含祭り
	5	天明の供養塔
	6	大聖寺墓地の宝篋印塔

And Cottant 1 1 20	The second of th	THE TOTAL STONE OF THE PROPERTY OF THE PARTY
0 500 1000m	日 光 夏街 町	
		66
	5	
	62 5	
The state of the s	manus tearing to the same tear manuscript control of the same tear	
H I H I H I H I H I H I H I H I H I H I		The state of the s
是近初(助)		① 道標 ── 原状のままの道 消失した道 その他 ── 改変された道 ── 他街道
凡. 例	木 城跡 湿し・河岸跡 古墳	

4常楽寺

聖武天皇勅願、行基開山、天平年間の創立である。天明3(1783)年の浅間山の大噴火で火山灰1尺余がつもり、泥流が1丈余り押し寄せ堂塔は埋没したが、後に掘り出された。



5 五料関所跡

五料関所は例幣使道の 中で唯一の関所であり、利 根川水運の取り締まりも 兼ねていた。位置は五料宿 の北東部にあり、利根川に 面して渡し船で柴宿へ渡 った。



6水神祭

町無形文化財「水神祭」 は水神宮(大杉神社・現在 は飯玉神社に合祀されて いる)の祭として、毎年7 月25日に行う。厄除けの 祭事とされ現時に至って いる。



112

現況特性図 了飯玉神社

応仁 2 (1468) 年、那波 氏が利根川対岸堀口村(伊 勢崎市)の飯玉神社の分霊 を祀ったのが起源とされ る。境内文化財としては力 石があり、大きい物は44 貫ある。



8 泉龍寺

白崖宝生禅師画像が県 指定重要文化財となって いる。



9 柴宿本陣跡

例幣使道の宿場で門と 松のほか文書、資料等が残 っている。



凡例							
7 rate data state	1	五料関所跡					
●建築物	2	柴宿本陣跡					
	1	住吉神社					
	2	普門寺					
	3	火雷神社(上野十二社)					
●神社・	4	常楽寺					
寺等	5	飯玉神社					
	6	泉竜寺					
	7	八幡神社					
	8	昌雲寺					
	1	那波城跡					
城 跡	2	那波城跡					
	1	佳年の墓					
	2	水神祭					
- その他	3	白崖宝生画像					
一ての他	4	稲含祭り					
	5	天明の供養塔					
	6	大聖寺墓地の宝篋印塔					



□ 渡し・河岸跡 🗅

城跡

古墳

10	天明	の供	養塔

天明3年 (1783年)の 浅間山噴火によりなくな った人々のための供養塔 で現在でも嬬恋村から 人々を迎え供養を行って いる

● 建造物(現存) 🝙



並木

日光例幣使街道3

伊勢崎市大正寺町〜境町三ツ木

1 栗庵似鳩の墓

東上州から北武蔵地方 を巡歴し蕉風俳諧の普及 に努め、弟子の数が 500 人を越えたと言われてい る。



2右赤城

例幣使街道において、いつも赤城山を左に見てきたものがこの付近で赤城山を右に見ることになったので右赤城といって名所になった。



3八海山(一里塚)

例幣使街道筋では唯一、 一里塚跡と推定されるも ので、今も大きな松が生え ている。



0 500 1000m	1 中間	0 F 1 S 1 S 1 S 1 S 1 S 1 S 1 S 1 S 1 S 1
京東田村		
1 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	2 t = t 0 a 3 a	
	31	8
		北米同
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	首標 原状のままの道 消失した道

	建造物(跡)	● 神社·寺等		近代化遺産	1	一里塚		常夜燈	1	石造物	U	道標	―― 原状のままの道	 消失した道
凡例	● 建造物(現存)	一 碑	拿	並木		城跡	二 涯	きし 河岸跡		古墳	•	その他	—— 改変された道	 他街道

4諏訪神社

例幣使一行が境内で小 休止したと伝えられる。境 内には江戸道との分岐に あったと思われる道しる べが残る。



5 稲荷神社

境内には芭蕉句碑があ り、この地域が豊かな経済 力を背景に俳句等の文化 が栄えたことを伝えてい る。



	凡例						
●建築物	1	織間本陣跡					
	1	豊武神社					
	2	法光寺					
	3	諏訪神社					
0 ++++	4	長光寺					
●神社・ 寺等	5	愛染院					
	6	稲荷神社					
	7	法楽寺					
	8	真福寺					
	9	香林寺					
城跡	1	三ツ木城跡					
	1	富塚円福寺の宝篋印塔					
	2	三ツ橋伝説地					
	3	上蓮の阿弥陀・地蔵石仏					
 ~そのf	4	栗庵似鳩の墓					
-201	5	右赤城					
	6	村上随憲の墓					
	7	三ツ木文蔵の墓					
	8	女塚薬師鉱泉					

日光例幣使街道4

境町三ツ木~太田市藤久良町

1 観音寺

新義真言宗豊山派の寺 で、石造物郡あり。本尊は 十一面観音。



2秋葉神社



3来迎寺仏頭

来迎寺が明治元年に火 災にあった時に、住職が仏 像本体から仏頭を引き抜 き難を逃れたといわれて おり、頭部のみが残ってい る阿弥陀如来像であり。





□ 渡し 河岸跡 🕋

四三本辻地蔵道しるべ

● 建造物(現存) 🙃

地蔵は例幣使街道と秩 父中瀬道の分岐点にあり、 台座には正徳5年の銘と 中瀬道の道しるべが刻ま れている。



5 医王寺常夜灯

並木

天保 12年、高遠石工の 銘があり、高遠の工人が本 地域の石像物にかかわっ ていたことを示す資料で ある。

城跡



古墳

6 落合家住宅

その他

明治時代初頭頃の建築 であり、木崎宿で唯一当時 の面影を残す建物である。



		- m					
凡 例							
●建築物	1	落合家住宅					
坐来10	2	高山彦九郎宅跡					
	1	観音寺					
	2	秋葉神社					
	3	矢抜神社					
	4	来迎寺					
	5	医王寺					
●神社・	6	大通寺					
寺等	7	長福寺					
	8	貴先神社					
	9	長命寺					
	10	円福寺					
	11	十二所神社					
	12	教王寺					
	13	威光寺					
	1	旧来迎寺宝篋印塔					
	2	江田の池					
	3	百庚申塔					
●その他	4	寒沢地蔵					
	5	角田岱岳墓					
	6	仲町飯売女墓					
	7	長命寺色地蔵					
	8	新田荘遺跡					

日光例幣使街道4

境町三ツ木~太田市藤久良町

7長命寺色地蔵

木崎音頭に「男通ればに っこり笑う、女通れば石と って投げる」と歌われた色 地蔵である。



8新田荘遺跡

国史跡 (現在告知待ち)。 新田本宗家第4代の新田 政義開基の円福寺境内。県 史跡の伝新田氏累代の 墓・石幢・別所茶臼山古 墳・市重要文化財の十二所 神社神像がある。



9教王寺

高野山真言宗の寺院。寺 伝によれば金山城主横瀬 国繁の創建とされるが、そ れ以前の五輪塔が残る。高 山彦九郎の祖父・祖母の寄 進した梵鐘・半鐘は市重要 文化財である。



10 威光寺

高野山真言宗の寺院。創建については諸説あるが、 寺伝によれば新田義貞第 二子の新田義興または、新 田氏家臣の由良光氏の開 基とされる。



11 高山彦九郎宅跡

江戸中期の勤王思想家 高山彦九郎の生家跡。現在 は畑となっている。遺髪塚 の隣接地には平成八年開 館した市立の高山彦九郎 記念館がある。



		凡例
	1	落合家住宅
●建築物	2	高山彦九郎宅跡
	1	観音寺
	2	矢抜神社
	3	来迎寺
	4	医王寺
	5	大通寺
●神社・	6	長福寺
寺等	7	貴先神社
	8	長命寺
	9	円福寺
	10	十二所神社
	11	教王寺
	12	威光寺
	1	旧来迎寺宝篋印塔
	2	江田の池
	3	百庚申塔
●その他	4	寒沢地蔵
(O) IE	5	角田岱岳墓
	6	仲町飯売女墓
	7	長命寺色地蔵
	8	新田荘遺跡

1八幡山古墳

金山から南に張り出した独立支丘である。八幡山山頂を利用して築かれた前方後円墳。築造時期は古墳時代前期の4世紀末。後円部上に大島八幡神社がある。市指定史跡



2大光院

徳川家康がその祖とした新田義重を追善するために創建した浄土宗の寺院。開山の呑龍上人は今でも「子育て呑龍」として信仰が寄せられている。

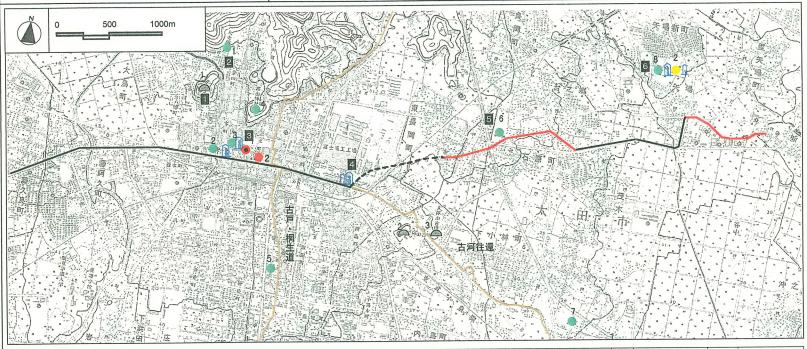


3 旧金山図書館

太田出身の実業家葉住 利蔵が資財を投じ、大正 11 年に開館した市立図書 館。太田町・太田市立の図 書館を経て、現在公民館別 館として活用されている。



凡例					
●建築物	1	旧金山図書館			
是未初	2	橋本本陣跡			
	1	大光院			
	2	長念寺			
	3	東光寺			
●神社・	4	高山神社			
寺等	5	恵林寺			
	6	石原賀茂神社			
	7	浄光寺			
	8	恵林寺			
	1	八幡山古墳			
古墳	2	天神山古墳			
	3	女体山古墳			
	4	塚廻り古墳群第4号古 墳			
●その他	1	龍舞賀茂神社萬燈			
しての他	2	矢場氏墓石群			



	● 建造物(跡)	神社·寺等		近代化遺産	1	一里塚	Â	常夜燈	18	石造物	U	道標	現状のままの道	 消失した道
凡例	◎ 建造物(現存)	碑	叁	並木		城跡	Ū	渡し・河岸跡		古墳	0	その他	— 改変された道	 他街道

4 追分けの道しるべ

日光例幣使街道(現在工場敷地内)と館林・古河道との分岐点にある百番供養塔を兼ねた道しるべ。脇の石地蔵は今でも厚い信仰の対象となっている。市重要文化財



5石原賀茂神社

神社で休憩中の例幣使 にしつこく吠えつく犬を 切ったところ、犬の首が鳥 居にいた大蛇に噛み付き、 危険を知らせたことがわ かり、以来鳥居がないとい う伝説がある。



6 惠林寺

金山城主由良氏一族の 矢場氏が創建した曹洞宗 の寺院。宝篋院塔・五輪塔 などからなる市重要文化 財の墓石群がある。なお恵 林寺南方には本矢場城跡 がある。



長楽寺・東照宮はじめ東 毛の歴史資料が一堂に展 示されている。



2世良田東照宮

拝殿は、日光より移築された。「本殿・唐門・拝殿」 等が国指定重要文化財である。新田荘遺跡の一つである。



3長楽寺

世良田(徳川)義季開基。 永久3年(1221)栄朝開山。 「新田荘遺跡」一つ。国指 定及び県指定重要文化財 が多数ある。



		凡例
●建築物	1	江田館跡
	1	永徳寺(さつき寺)
	2	天人寺
	3	西光寺
	4	赤城神社
	5	(世良田)東照宮
- ++++	6	長楽寺
●神社・ 寺等	7	総持寺(新田館跡)
	8	清泉寺
	9	八坂神社
	10	八抜神社
	11	久呂住大明神
	12	八幡宮
	13	龍得寺
選 し・ 河岸跡	1	平塚河岸跡
	1	縁切寺満得寺遺跡
●その他	2	薬師橋
	3	東毛歴史資料館
	4	龍得寺高尾墓地
	5	熱病除の獅子舞
	6	上江田庚申塔

0 500 1000m	Весинизмания	0		不测 集			
	**************************************			# #		柳蕨	
The second secon	3 4	7 0	K 4.00	日光			
	2 3	4 / _					
The state of the s		5	8/ 3				
Manufacture of the second of t			2	00	11	13	H
					40		
						12 6	
● 建造物(跡) ● 神社・寺	等 ● 近代化遺産 ▮	一里塚 🔶	常夜燈	石造物	道標 -		消失した道
凡 例	→ 並木	城跡	□ 渡し・河岸跡 🕋	古墳	その他 _	改変された道	他街道

4総持寺

新田氏総領の館跡。「館 の坊」ともいう。「新田荘 遺跡」の一つ。梵鐘は町指 定重要文化財である。



5 清泉寺

悪源太良平の妻(新田義 重の娘) 開基。悪源太良平 の墓。田安宗武寄進の宝篋 印塔は町指定重要文化財 である。



6八坂神社

元郷社。

関東三大祭の一つ「世良 田祇園」。本殿建築は、林 兵庫が行っている。宝暦6 年(1756)に制作されたも のである。



銅山街道と例幣使街道 が合流する西に所在する。 地藏尊2体(正徳3年·享保3 年)、二十二夜塔(文久2年・ 新田徳純書)、六面地蔵尊庚 申塔(青面金剛像)がある。



8 矢抜神社

銅山街道の西側、中江田 集落の北端に位置する。社 殿の他常夜燈2基があり、 このうち1基は文化6年、 高遠の石工の製作である。



9 久呂住大明神

銅山街道西側に近接す る。角閃石安山岩使用の古 墳上に所在し、社殿前に庚 申塔(宝永2年)、猿田彦 大神がある。



凡例						
●建築物	1	江田館跡				
	1	永徳寺(さつき寺)				
	2	天人寺				
	3	西光寺				
	4	赤城神社				
	5	(世良田)東照宮				
0.4441	6	長楽寺				
●神社・ 寺等	7	総持寺 (新田館跡)				
	8	清泉寺				
	9	八坂神社				
	10	八抜神社				
	11	久呂住大明神				
	12	八幡宮				
	13	龍得寺				
渡し・河岸跡	1	平塚河岸跡				
	1	縁切寺満得寺遺跡				
	2	薬師橋				
- その他	3	東毛歴史資料館				
してい他	4	龍得寺高尾墓地				
	5	熱病除の獅子舞				
	6	上江田庚申塔				

0 500 1000m	uio s Catananses anyag		e e				
The state of the s	Minutation 3 are	***	7.	14 準 日	* 6	7	
Political manufacture of the state of the st	3 4	9 00	R. B.	· 分别			1 1
	2	3 5 1		American Ame			
With All States of the States		6 1 2 4 4 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	92.33		7		12
With the state of			non S		4 9 0	5	
A Section of the sect					8		
●建造物(跡)●神社・	→ 第 ● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	☐ 石造物	直標		消失した道
□ 凡 例 ● 建造物(現存) □ 碑	拿 並木	▲ 城跡 <	◯ 渡し・河岸跡	△ 古墳	その他	改変された道	- 他街道

10 龍得寺

金山城主横瀬泰繁の開 基と伝えられる。墓地に凝 灰岩製の五輪塔があり、名 文に「天文 14 年由良信刕 守源泰繁」とある。



11 上江田庚申塔

平塚・二ツ小屋ルートの 分岐点南西に位置する。庚 申塔は地域で最古の年号 (永禄3年)があり、地名 としても残されている。



12 江田館跡

木崎台地の西縁にあり、 中世居館(平城)の姿をよ く留めている。新田氏の一 族江田氏の館跡と伝えら れ、戦国期は由良氏の家臣 矢内氏が居住していた。



現況特性図 足尾銅山街道2 尾島町二ッ小屋~新田町上江田

11花見塚(柊塚)

元新田義貞側室匂当内 侍ゆかりの地。館林つつじ ヶ丘のつつじの移植元で ある。



2 亀岡観音堂

元新坂東三十三観音の 17番目の札所である。



3新田養貞駒つなぎの松

新田義貞の鎌倉征めの 利根川渡河点の伝説地の 一つ。



凡例					
●建築物	1	銅蔵			
●建業物	2	岩松屋敷跡			
	1	二柱神社			
	2	亀岡観音堂			
	3	亀岡神社			
●神社・	4	長福寺			
寺等	5	貴先神社			
	6	大通寺			
	7	万日堂			
	8	赤堀神社			
d	1	下河岸 (尾島河岸)			
渡し・ 河岸跡	2	上河岸 (尾島河岸)			
	1	花見塚(柊塚)			
	2	新田義貞駒つなぎ松			
● その他	3	あかがね橋			
	4	万日堂墓地			
	5	赤堀の獅子舞			



4 あかがね橋

石田川に架かる橋。



5 亀岡神社

旧亀岡村村社。 本殿-宝暦2年(1762) 拝殿-明和4年(1767)の 建築。



6銅蔵

銅問屋の銅蔵。天保 14 年(1843)建築。



現況特性図 足尾銅山街道2 尾島町二ッ小屋~新田町上江田

7 長福寺

町内唯一の黄檗宗の寺 で元禄年間の開基と伝え られる。境内に宝篋印塔 (寛政13年)、供養塔(宝 暦9年)、二十二夜塔(文 化4年) 観音像等がある。



3 大通寺

横瀬信濃守泰重が天文 元年に開基したと伝えら れる。山門を有し、脇に町 内最大の地蔵尊(享保 17 年)、道しるべ、常夜艠(文 化4年)がある。



9万日堂墓地

正面南向きに堂があり、 その両側に石塔群がある。 これらは、庚申塔(文化12 年・萬延元年-岱岳書)、 他文字塔6基、青面金剛 像、二十二夜塔等である。



凡 例						
●建築物	1	銅蔵				
是未10	2	岩松館跡				
	1	二柱神社				
	2	亀岡観音堂				
	3	亀岡神社				
●神社・	4	長福寺				
寺等	5	貴先神社				
	6	大通寺				
	7	万日堂				
	8	赤堀神社				
	1	下河岸				
渡し· 河岸跡	2	上河岸				
	1	花見塚(柊塚)				
●その他	2	新田義貞駒つなぎ松				
	3	あかがね橋				
	4	万日堂墓地				
	5	赤堀の獅子舞				

0 500 1000m						
			10000000000000000000000000000000000000			
		0	日光例幣使街道			H
					810 4	
	2	5 E 5				
The state of the s	2/	2	D 5			
				· ·		
□ 建造物(跡) □ 神社·寺等	● 近代化遺産 ▮	一里塚 🛕 常夜燈	□ 石造物 □	道標 —	原状のままの道	消失した道
□ 八 例	章 並木 🕮	城跡 🔲 渡し・河岸跡	古墳	その他	- 改変された道	他街道
10 土根の際フ無						

10 赤堀の獅子舞

(赤堀八幡宮)

元禄元年に病除のため に始められたと伝えられ ている。近年は 10 月 15 日に近い日曜日に赤堀八 幡宮の境内と赤堀地区内 で行われている。(新田町 重要民族文化財)



現況特性図 足尾銅山街道3 新田町上江田~薮塚本町大原

可妙参寺沼

江戸時代、石田川源流の 一部を開削し灌漑用水池 として利用した。現在まで 大きな変化はなく、現状を よく残している。近年周堤 に桜の植栽が行われ、公園 化されている。



2矢太神湧水地

大間々扇状地扇端に湧 出するこの地域の代表的 な遊水池である。源水部に は「ニホンカワモヅク」等 の生息が見られ、水量も豊 富である。新田町天然記念 物に指定されている。



3 大慶寺

新田義貞の娘「妙満尼」 が開基したと伝えられる。 新田氏の一族錦田氏の館 であったと伝えられ、現在 も堀や土塁の痕跡が残っ ている。近年はぼたん寺と してにぎわっている。



凡例						
●建築物	1	江田館跡				
建采彻	2	旧代官屋敷				
	1	大慶寺				
	2	長明寺				
●神社・	3	赤城神社				
寺等	4	長建寺				
	5	全性寺				
	6	岡登神社				
	1	妙参寺沼				
	2	矢太神湧水				
● その他	3	長命寺墓地				
	4	双体道祖神				
	5	全性寺本堂欄間彫刻				
	6	長建寺本堂欄間彫刻				

		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	上一个看下门的 TOLY 24 公司下门 25
0 500 1000m			
		2000年	
	3 g		
			The state of the s
		10000000000000000000000000000000000000	
	2	20 月間四十年 小塚辺可知	46
	2 3 6	4 2 11	5.7
	Sulphia Assulphia	33.	6
		間、宇宙等	
40	3 18	***	
		+11+00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/00/	
- A			
□ 建造物(跡) ● 神社·寺等	● 近代化遺産	常夜燈 1 石造物 1	道標 ―― 原状のままの道 消失した道
□ 凡 例	並木 ▲ 城跡	□ 渡し·河岸跡	その他 改変された道 他街道

4 伝心坊石塔群

家内集落の東裏に所在 している。旧鍛冶街道、旧 金山神社に近接する。新田 氏の一族金井氏の墓と伝 えられている。現在凝灰岩 製五輪塔、層塔5基があ る。



5長命寺

銅山街道東側に所在する。隣接する金山神社と並び神仏混在の形態が見られる。境内に凝灰岩製五輪塔、宝篋印塔、庚申塔、文字塔多数ある。



6長命寺墓地

銅山街道・足利街道の交差する南西角地に所在する。 覆屋付の地蔵尊(安永5年)、万人講、二十二夜塔等がある。 北東角地は「立場」と呼ばれ、荷役の中継地であった。



現況特性図 足尾銅山街道3 新田町上江田~薮塚本町大原

7双体握手道祖神

六千石の服部家の庭に ある。首がないが、徳利を 下げたものである。東毛で 珍しいものである。この六 千石も岡登景能の開発に よる新田かであるが、一時 ただれてなったと郷土史に みえる。



8道しるべ

全性寺入口左脇に七地造に並んで十数個の供養塔があり、その中程に「奉供養六十六部菩提、上州新田群」とある。この道しるべは薮塚本町では最古のものと考えられる。



8 全性寺本堂欄間彫刻

内本町に住んでいた彫 刻氏、岸亦八一族の代表的 な作品である。岸亦八、太 輔、幸作の3人は江戸末期 から明治にかけて活躍し た。



凡例					
●建築物	1	江田館跡			
坐 定宋彻	2	旧代官屋敷			
	1	大慶寺			
●神社・ 寺等	2	長明寺			
	3	赤城神社			
	4	長建寺			
	5	全性寺			
	6	岡登神社			
	1	妙参寺沼			
	2	矢太神湧水			
●その他	3	長命寺墓地			
- C 07/1B	4	双体握手道祖神			
	5	全性寺本堂欄間彫刻			
	6	長建寺本堂欄間彫刻			

0 500 1	1000m	書き					88
● ● ● 中	-Va			世 五	大人家		
			B 0				
	歲 大	× × × × × × × × × × × × × × × × × × ×					
	2	3		73 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1	8 0 5 9	
	[= 3 E] =	3		を表して	T 6	7	
				東田			Ö.M.
● 建造物(跡)	神社·寺等 🌑 近代	化遺産	常夜燈	石造物 🔒	道標 —	- 原状のままの道	消失した道
凡 例 ● 建造物(現存) □	碑 🛊 🗓	拉木 🚨 城跡	□ 渡し・河岸跡 🖎	古墳	その他 ―	_ 改変された道	他街道
10 長建寺本堂欄間彫刻							

全性寺の欄間彫刻と同様に、岸亦八一族の代表的な作品の一つである。



1あづま道道標

あずま道の経路については、古くから郷土史家の間で議論されてきたが、新田町片山家所蔵の江戸元禄期の絵図とともに、その経路を示す重要な道標である。



2双体握手道祖神

曹洞宗の大原寺は、岡登 の創建した東禪寺という 説もある。この寺の山門前 北側にこの像がある。造立 年も作者も不明であるが、 当町で二体あるうちの一 体である。

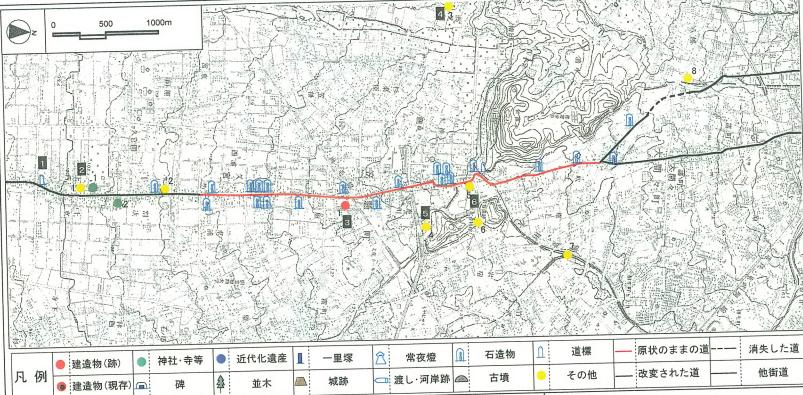


3岡上景能陣屋跡

岡上景能は、寛文年間 (1661~73)に代官に就任 し、未開の大間々扇状地上 台地の開発に着手した。



凡例							
●神社・	1	大原寺					
寺等	2	秋葉神社					
●建築物	1	岡上景能陣屋跡					
	1	双体握手道祖神					
	2	井戸					
	3	天神山					
7 0 114	4	岡上景能の墓					
●その他	5	鹿の川沼のエノキ					
	6	史跡岩宿遺跡					
	7	岡登用水三俣分水口					
	8	入定塚					



4天神山

凝灰岩を採掘した石切場が残る。ここで産出する 凝灰岩で五輪塔等をつく り、新田荘地域に供給していた。



5 岡上景能の墓

代官であった岡上景能 の墓が残る。



6鹿の川沼のエノキ

足尾銅山街道の桐原宿 と大原宿のほぼ中間地点 に位置し、また推定樹齢か ら、一里塚に植えられた木 であると考えられている。



7 史跡岩宿遺跡

昭和21年、相沢忠洋に よって発見された遺跡で、 関東ローム層形成期にお ける人類の存在を立証し、 その後の岩宿時代文化研 究の指針となっている。



8 岡登用水三俣分水口

岡登用水は、岡上景能に よって開削された用水路 である。三俣分水口は、渡 良瀬川から引き入れた水 を南と西へ振り分けるた めに設けられた。



9入定塚

八幡の旧桐生街道と銅 山街道の交叉する処を二 重坂と言い、杢左衛門入定 の地と伝えられている。



凡例							
●神社・	1	大原寺					
寺等	2	秋葉神社					
●建築物	1	岡上景能陣屋跡					
	1	双体握手道祖神					
	2	井戸					
	3	天神山					
●その他	4	岡上景能の墓					
(O) IE	5	鹿の川沼のエノキ					
	6	史跡岩宿遺跡					
	7	岡登用水三俣分水口					
	8	入定塚					

0 500 1000m		
2 2 3 3		
THE TOTAL PROPERTY OF THE PARTY		
■ 建造物(跡) ■ 神社·寺等 ■ 近代们		
		道標 ―― 原状のままの道 ――― 消失した道
● 建造物 (現存) □ 碑 並	木 M	その他 ―― 改変された道 ――― 他街道

1桐原郷蔵

昭和 28 年 8 月県指定重 要文化財に指定される。



2桐原銅蔵

足尾銅の運搬の荷運場 の銅蔵。

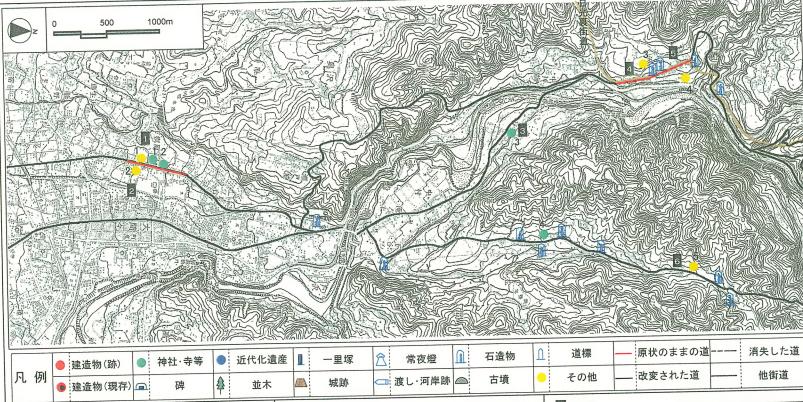


3 穴原薬師堂

薬師堂町は指定重要文 化財である。磨崖仏、馬場 菩薩などもある。



凡 例					
	1	世音寺			
●神社・	2	稲荷神社			
寺等	3	穴原薬師堂			
	4	赤城神社			
	1	桐原銅蔵			
	2	桐原郷蔵			
●その他	3	深沢宿			
	4	角地蔵尊			
	5	紀観音			



4深沢宿

石造物などがある。



5角地蔵

宝曆 2 (1752) 年建立。 仏像を彫らせたが、不思議 なことばかり起こり、頭部 未完成に終わる。



6 観音像

正徳(1716)年の銘あり。



現況特性図 足尾銅山街道6 大間々町塩沢・黒保根村宿廻~東村花輪・小夜戸

1赤城神社

足尾銅山街道の沿道に は、多くの赤城神社が分布 する。赤城信仰は本来山岳 信仰であったが、江戸時代 に各地で赤城講という庶民 の庶民の信仰集団が結成さ れ発展した。



2二十三夜塔

天保4年の二十三夜塔。



3 善雄寺

比叡山延暦寺の末社。大 同元年、伝教大師の法弟晓 梅の開基。なお、東三十三 所観音霊場の 23 番札所で もある。



		●建築物	1	水沼製糸場
		建築物	2	今泉喜一郎の生家
			1	正円寺
		~ !!!!	2	赤城神社
		●神社・ 寺等	3	常鑑寺
_			4	善雄寺
			5	祥禅寺
		城跡	1	深沢城
			1	街道落合の遺跡
		2	二十三夜塔	
			3	道祖神像容石塔
		- その他	4	青面金剛像容石塔
			5	常鑑寺の梵鐘
			6	御用銅蔵一棟(花輪 の銅蔵)

凡例

0	500	1000m	1 2			TV STE	3888		(1977/03N)				Na.			
	7/(11/ll) Z# 1/ll/26	SION TO A STUMB	2 3													
							4 7	SAM								
					V											
													M.	2 6 4		
) [, A	
350	Ä							5	(0, 1)				1	Samula		
日光裏街	ii — A								S							
														UNIC		
		NSMA.						NUSA.			W.		V			
凡例		<u> </u>	,	近代化遺産	1	一里塚	Â	常夜燈	A	石造物	U	道標	-	原状のままの道		消失した道
●建造物	物(現存) 🙃	碑	牵	並木		城跡		渡し・河岸跡		古墳	•	その他	_	改変された道		他街道

4 花輪宿の銅蔵

足尾銅山街道沿いの花輪には、当時銅問屋に納められた粗銅を保管しておくための銅蔵が残っている。



1 御霊神社

現況特性図

鎌倉権五郎が祭られて いて、小中の鳥海神社と安 部宗任と争ったと伝えら れている。



2太郎神社

明治 42 年村社。八幡宮、 熊野神社、鹿島神宮等を合 祀する。

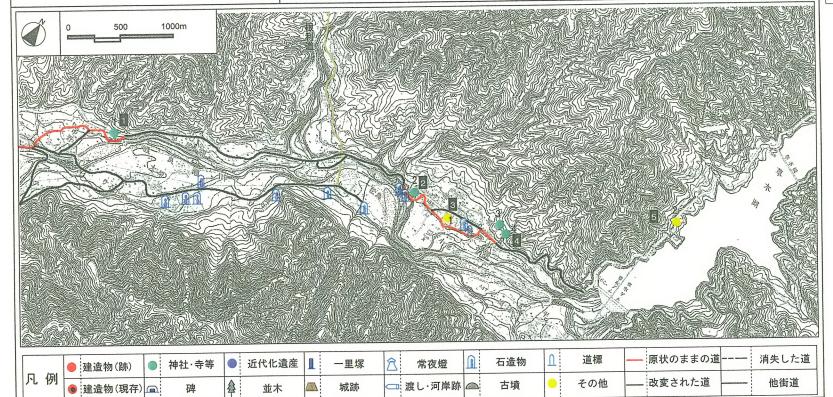


3神戸集落

足尾銅山街道沿道の集 落で、道標や石造物が残さ れている。



		凡例
	1	御霊神社
●神社・	2	太郎神社
寺等	3	観音堂
	4	清水寺
●その他	1	神戸集落
	2	富弘美術館



4清水寺

暦応2年安室文泰賀創 建し、天文元年、利根郡古 馬牧村王泉寺8世洞庵文 曹が開山した。



5富弘美術館

勢多郡東村出身の詩画 家、星野富弘氏の作品を展 示した美術館。



足尾銅山街道8 東村神戸~東村沢入 現況特性図

東宮神社

上野一の宮、貫前神社の 東方にあるので東宮神社 と名付けたと言われてい る。



2沢入宿の石畳

沢入宿には、石畳が整備 されている。

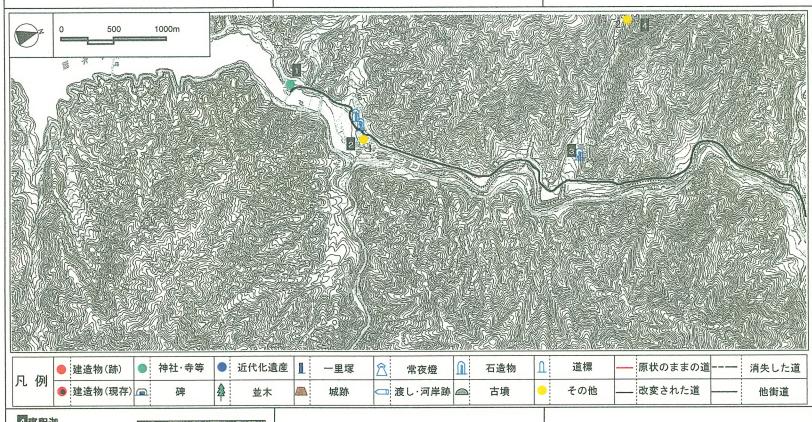


③楡沢の石造物

戦国時代のものと推定 される宝匡印塔が残る。



凡例						
●神社・ 寺等	1 東宮神社					
○その他	1	沢入宿の石畳				
しての他	2	寝釈迦				



4寝釈迦

江戸初期の作と推定さ れ、大岩に浮き彫りにされ ている。



現況特性図 足尾銅山街道9 東村沢入~足尾町掛水

力大難峠

群馬県と栃木県境に位置する峠で、大名峠とも言われる。 峠周辺には、 庚申 塔、二十三夜塔が残る。



2 (参考) 足尾銅山通洞坑

足尾銅山通洞坑の開発 は、明治 18 年に着手され た。

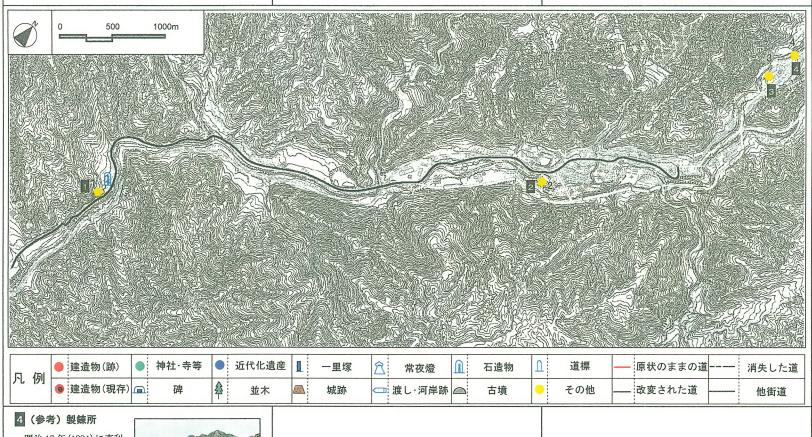


③ (参考) 足尾の街並み

足尾銅山は、慶長 15(1610)年に発見されて 以来、江戸時代から昭和 48年までの400年近く続 いた銅山で、現在でも当時 の繁栄ぶりを忍ぶ街並み が残されている。



凡例							
● その他	1	大難峠					
	2	(参考)足尾銅山通洞坑					
	3	(参考)足尾の町並み					
	4	(参考)精錬所					



明治 17 年(1884) に直利 橋製錬所(足尾製錬所の起 源) が設立された。



現況特性図 古河往還 1 太田市東本町~邑楽町中野

1天神山古墳

東日本最大の規模を誇る前方後円墳。二重の周堀を持つ。畿内大和王権と強いつながりを持つ毛野国の第酋長の墓と推定されている。5世紀中頃の築造。国指定史跡。



2女体山古墳

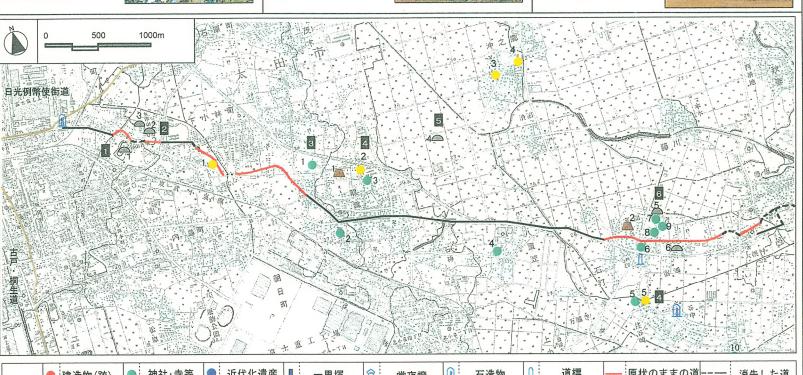
帆立貝型古墳(または 造出付円噴)。天神山古墳 と同一方向を向き、築造時 期もほぼ同一であり、両古 墳は密接な関係があると 考えられている。国指定史 跡。



3 净光寺五輪塔

曹洞宗(古くは天台宗) の寺院。「上野国志」によ れば藤原秀郷流の舞木氏 (当地大蔵保と隣接の佐 貫荘の領主であった)の創 建という。南北朝期の五輪 塔は市重要文化財。

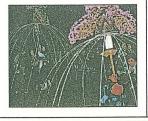




	/Ed	建造物(跡)	神社·寺等		近代化遺産	1	一里塚	Â	常夜燈	8	石造物	U	道標		原状のままの道	 消失した道
<u></u> / Ն	191	◎ 建造物(現存)	碑	叁	並木		城跡		度し・河岸跡		古墳	•	その他	_	改変された道	 他街道

4 龍舞賀茂神社萬燈

賀茂神社の祭礼で毎年 4月に行われる。龍舞地区 内の各コウチが制作、担 ぎ、振り回し(「振り込み」 という)、神社に奉納する。



5 塚回り古墳群第4号古墳

水田下から偶然発見された7基の古墳のうちの一基。帆立貝形古墳。県指定史跡。出土した埴輪は優品であり埴輪終式の様子を写実的に表している。国指定重要文化財である。



6八王子神社古墳

太田天神山古墳の埴輪 と同時期の埴輪の出土す る古墳で、現在、前方後円 墳であるかを調査中であ る。松本古墳群の盟主的存 在である。



		凡例
	1	浄光寺
	2	正運寺
	3	賀茂神社
	4	正龍寺
●神社・	5	明言寺
寺等	6	管原神社
	7	八王子大明神
	8	光明寺
	9	慶徳寺
	10	蛭沼薬師堂
	1	龍舞館跡
城 跡	2	石打城跡
	1	太田天神山古墳
	2	女体山古墳
	3	天神山古墳陪塚
古 墳	4	塚廻り古墳群
	5	八王子神社古墳
	6	松本古墳群
●その他	1	上休泊堀
- C 071B	2	龍舞賀茂神社萬燈
	3	沖之郷祇園山車
	4	沖之郷祇園囃子
	5	こぶ観音

7慶徳寺山門

町指定重要文化財であ る。楼門造で間口 5.2 奥行 3.3m、高さ7m。

閻魔大王を中心に十王 の彩色座像を拝むことが できる。



3石打城跡

石打台地の西端にある。 堀わりを今も残す。 ジョン チ(城ノ内)光明寺は、そ の堀わりの内側にある。平 安末期の遺物の出土など あり、今後の解明が待たれ ている。

②こぶ観音(明言寺)

十手観音菩薩。元文元年 (1204年) 創建。

両野三十三礼所の第6 番観音の礼所。子生観音 (子授け) 瘤観音 (不要な もの)の意がある。



凡例 1 浄光寺 2 正運寺 3 賀茂神社 4 正龍寺 5 明言寺 ●神社・ 寺等 6 管原神社 7 八王子大明神 8 光明寺 9 慶徳寺 10 蛭沼薬師堂 龍舞館跡 城 跡 2 石打城跡 1 太田天神山古墳 2 女体山古墳 3 天神山古墳陪塚 (and 4 塚廻り古墳群 古 墳 5 八王子神社古墳 6 松本古墳群 1 上休泊堀 ●その他 2 龍舞賀茂神社萬燈 3 沖之郷祇園山車 4 沖之郷祇園囃子 5 こぶ観音

							No. of the latest and the
0 500 1000m		***		3	25.		
日光例幣使街道							
3 12	** 7 3.	2	44				
			3	ice.			
A BILL		25		1487		8 2 8 9 7	
古戸						5 5	
	の		AL RABIT DE RAB		方雕者		10
	2020	+ B _ TH - TH -				FUOTTOX	
凡 例 建造物(跡) ● 神社·寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	道標	原状のままの道-	当失した道
建造物(現存) 碑	華 並木	城跡 <	□ 渡し・河岸跡 🔷	古墳	その他 .	改変された道 -	他街道

古河往還2

邑楽町中野~館林市高根町

1高島小学校のトウグミ

県指定天然記念物。 樹高 6m、幹周り 1.64m 枝張り東西 8.4m、南北 7.6m 根周り 2.7m、根張り が良く枝も良くのび、樹形 が良い。



2藤川城

明治初年まで地名に曲 輪名を残している。

堀わりが残る。戦国末期 富岡 (小泉) 城の出城であ る。

3永明寺のキンモクセイ

国指定天然記念物。夢窓 国師お手植えと伝えられ ている。かつては、樹高 16m の巨木であったが昭 和41年の台風で倒れ、そ の後幹から出た芽が生長 し、5mになった。





□ 渡し・河岸跡 🙉

		凡例
	1	高正寺
	2	永明寺
- ++++	3	梅の宮神社
●神社・ 寺等	4	神光寺
	5	千原田長良神社
	6	鶉の長良神社
	7	竜興寺
	1	藤川城跡
城 跡	2	中野城跡
	1	高島小学校のトウグミ
	2	永明寺のキンモクセイ
	3	神光寺大かや
	4	日向義民地蔵
●その他	5	鶉小城
(0) E	6	多々良沼
	7	館林笹
	8	大谷休泊の墓
	9	土橋

10 高根遺跡

4神光寺の大カヤ

● 建造物(現存)

県指定天然記念物。樹高 21m。幹周り5・6m 枝張り東 西23m、根周り15mの巨木 である。太平記の中野藤内 左衛門お手植えと伝えら れている。



5日向養民地蔵

並木

延宝4(1676)年、藩の役 人による暴政を直訴し、処 刑されてしまった、山田郡 台之郷(現太田市)の名主 小沼庄左衛門と農民ら18 名の冥福を祈り造立され た地蔵尊。

城跡



古墳

6 竜興寺

その他

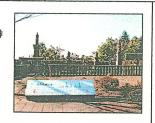
創建は、鎌倉時代までさ かのぼる。寺には北条氏虎 印制札2枚と榊原康政禁 制一通(いずれも市指定重 要文化財)が残されてい る。

改変された道



他街道

初代館林藩主である榊 原康政の墓が残る。



2館林城跡

城の遺構は大半を失っ ているが、本丸跡、三の丸 跡に一部土塁が残ってい る。また三の丸土塁には 「土橋門」と呼ばれる門が 復元されている。



3館林第二資料館(旧上 毛モスリン株式会社本館)

県指定重要文化財で、明 治中期の洋館建築の特徴 がよく表れている。



0 500 1000m			
	14 8 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		77
	5-1.6		08
12 (2) (4) (8) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12) (12	2	Tum S	29 47
94 1013 BUILD A		23	24
10分割 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)		4	
\$ 17.			
凡. 例 建造物(跡) ● 神社·寺等	● 近代化遺産	星塚 🛕 常夜燈 👔 石造物 🗓	道標 ―― 原状のままの道 ――― 消失した道
● 建造物(現存)	章 並木 ▲ 城	跡 🗇 渡し・河岸跡 🕮 古墳	その他 — 改変された道 — 他街道

2000			
1	<u> </u>	œ	=
Bet. 6		ıЯ	ম

大永 5 (1525)年の創立 で、市指定重要文化財であ る銅鐘が存在する。



5 筑波山古墳

前方後円墳で築造時期 は6世紀後半と考えられ ている。副葬品として銀象 嵌の太刀、耳飾り、首飾り 等がある。



		凡例
7 the data plan	1	本陣跡
●建築物	2	田山花袋旧居跡
	1	法泉寺
	2	愛宕神社
	3	応声寺
	4	覚応寺
	5	長良神社
	6	観性寺
	7	五宝寺
	8	常光寺
	9	普済寺
	10	千眼寺
	11	熊野神社
	12	普賢堂
	13	大道寺
	14	大連守 法高寺
●神社・		
寺等	15	法輪寺
	16	円教寺 宮土海神社
	17	富士嶽神社
	18	竜泉寺
	19	遍照寺
	20	釈迦堂
	21	尾曳稲荷神社
	22	普済寺
	23	浅間神社
	24	八坂神社
	25	山神社
	26	宝秀寺
	27	安勝寺
	28	円満寺
	29	宝憧院
●近代化	1	旧上毛モスリン株式会
	Ľ	社本館(第二資料館)
城跡	1	館林城跡(三の丸公園)
	1	舟山古墳
古 墳	2	筑波山古墳
●その他	1	榊原康政の墓
	2	大辻
	3	一本松
	4	花山公園(つつじヶ岡公園)
	5	郷倉
	6	他宗場
1	7	正明院墓地

現況特性図 古河往還4 板倉町岩田~板倉町海老瀬

1 雷電神社

現社殿は、拝殿が文政 2年に、本殿が天保6年に 再建された。

本殿彫刻は特に優れている。



2宝福寺

寺内に安置されている 木造性信上人座像は、鎌倉 中期のもので素晴らしい。 親鸞ゆかりの地として 学術上貴重な地である。



3行人沼

町内で指折りの透明度 の高い沼である。貴重な水 性動植物が生息、生育し、 建自然環境保全地域に指 定されている。



			パレ 19 9
		1	観福寺
		2	雷電神社
		3	宝福寺
		4	地蔵院
		5	実相寺
	●神社・	6	薬師堂
	寺等	7	長良神社
		8	高鳥天満宮
		9	長良神社
		10	大杉神社
		11	一峯神社
		12	金蔵院
١		1	最勝寺墓地
		2	萩野家 (古文書・絵地図)
		3	運河跡
		4	水防小屋跡
		5	岡天神
		6	板倉縄文遺跡
	- その他	7	馬捨場
		8	小保呂貝塚
		9	行人沼
		10	水塚
		11	海老瀬離山貝塚
		12	海老瀬横穴
		13	古利根の旧街道
		14	両墓制 (子供墓地)

凡 例

0 500 1000m				电	6 12-
	THE STATE OF THE S	大	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	虚 和	The state of the s
	To be the second			9	和 成
	7 2	3 1	6	2000年	
			11.71		上期用 相 相 相
orranguranian managarangan mana	districts of the state of the s	agmenture	THE REAL PROPERTY OF THE PARTY	9	13
			0.7		TIE I
建造物(跡) 神社・	寺等 ● 近代化遺産 ▮	一里塚 🛕 常夜燈	五造物 几	道標	原状のままの道 消失した道
□ 凡. 例 □ 建造物(現存) □ 碑	→ 並木 ▲	城跡 🔲 渡し・河岸	岸跡 🗻 古墳	その他	改変された道 他街道

4水塚

水害地に特徴的な緊急 避難用建物。水害地に住む 人々の生活の知恵の一つ である。



5 海老瀬離山貝塚

縄文海進を裏付ける学 術的に貴重な場所である。 また、離山事態も、照葉樹 林を形成する地域として 貴重である。



6 海老瀬横穴

築造時期は7世紀後半頃と考えられている。 直刀が出土している。



現況特性図 古戸・桐生道1 太田市古戸町~太田市熊野町

1人が乗る裸馬埴輪

八瀬川右岸に立地する 帆立貝形古墳7基・円噴 80 基以上からなる高林古 墳群中の一基から出土し た埴輪である。6世紀前半 頃の制作。市重要文化財。



2朝子塚古墳

4世紀末~5世紀初頭 に築造された前方後円墳。 後円部に比べ前方部が低 く細長い形を示す古式の 墳形を持つ。県指定史跡。



3 東矢島長良神社獅子舞

市無形文化財の獅子舞 は毎年4月に奉納される。 雲真件南東部の旧佐貫 荘域に広く分布する長良 (長柄)神社は藤原長良を 祭神とする。



0 500 1000m	1			
1000	32		10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	18/
国 東 即	# BI (1)	· 图 · 图 · 图 · 图 · 图 · 图 · 图 · 图 · 图 · 图		15
中国 中			1 5 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	16 7 0
	H		(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	*6

			Cipi-ay.	19
		国内皇帝 国际		
□ 建造物(跡) □ 神社·寺等 □	近代化遺産	■ 一里塚 ☆ 常夜燈 🔝 石造物 🗓	道標 ―― 原状のままの道	消失した道
建造物(現存) 碑 桑	並木	■ 城跡 □ 渡し・河岸跡 ■ 古墳	その他 改変された道	他街道

4 新井八幡宮獅子舞

新井八幡宮は新田本宗 家3代の新田義房が京都 の石清水八幡宮から勧請 したと伝えられる。市無形 民族文化財の獅子舞は毎 年9月中旬に奉納される。



5 霊霊寺

曹洞宗の寺院。金山城主 横瀬成繁の菩提寺である。 室町時代の制作と推定さ れる釈迦如来像は市重要 文化財である。



- 1			
			凡例
1		1	長良神社
		2	高林不動堂
		3	御嶽神社
		4	薬王寺
		5	長良神社
4		6	赤城神社
		7	雷電宮
		8	霊雲寺
	●神社・	9	新井八幡宮
	寺等	10	十輪寺
		11	伊佐須美神社
		12	長念寺
		13	東光寺
		14	高山神社
		15	受楽寺
		16	熊野神社
		17	無量堂
		18	大光院
		19	長運寺
	城跡	1	岡山城跡
	で 渡し・ 河岸跡	1	古戸渡し
	古墳	1	朝子塚古墳
		1	一字一石経塔
		2	人が乗る裸馬埴輪
	●その他	3	元寺墓地
		4	長良神社の獅子舞
1		5	新井八幡宮の獅子舞
1			

1 曹源寺さざえ堂

曹洞宗の寺院。寺伝では 新田義貞創建とされる。本 堂のさざえ堂は右回りに 一方通行で秩父・坂東・西 国百カ寺の観音像を巡拝 できる得意な建造物であ る。県重用文化財



2今泉口八幡古墳

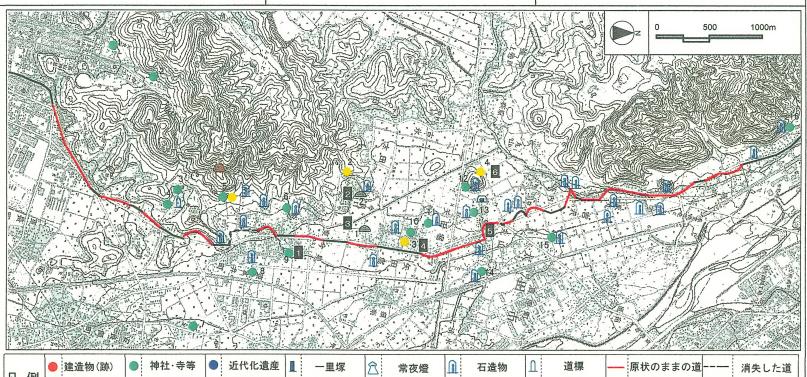
金山丘陵北東端の尾根 先端に立地する前方後円 墳。家型石棺を持つ。元文 3年に幕府役人が調査し 「新田金山石棺御尋問書」 を残している。築造は6世 紀末~7世紀初。

3巖穴山古墳

7世紀中頃築造の方墳 で、横穴式石室が開口して いる。古墳時代終末期の古 墳としては東毛地域唯一 の方墳である。市指定史 跡。

	FRANK!		Wa.	
1 2				
			1.5	
STATE OF THE PARTY	II-S T-M			- News
5 12	N. T. C.	10000000000000000000000000000000000000	This was the	HICH STREET

		凡例
	1	大光院
	2	金龍寺
	3	二柱神社
	4	洞谷寺
	5	王岩寺
	6	永福寺
	7	南光寺
●神社・	8	飯玉神社
寺等	9	曹源寺(さざえ堂)
	10	諏訪神社
	11	端岩寺
	12	丸山薬師神社
	13	清光寺
	14	学恩寺
	15	諏訪神社
	16	東沢寺
城跡	1	金山城跡
	1	厳穴山古墳
古 墳	2	今泉口八幡山古墳
	1	旧胎蔵寺大日如来蔵
	2	菅ノ沢遺跡
- その他	3	勘兵衛屋敷の名号角塔 婆
	4	丸山薬師のカタクリ群生群



[] (B)	建造物(跡)		神社·寺等	近代化遺産	1	一里塚	窊	常夜燈	1	石造物	U	道標	原状のままの道	i	消失した道
ניפן זיינ	● 建造物(現存)	<u>a</u>	碑	\$ 並木		城跡	Ū	渡し・河岸跡		古墳	•	その他	—— 改変された道	-	他街道

4 勘兵衛屋敷の名号角塔婆

鎌倉・南北朝時代に薗田 御厨(薗田荘)のみで造立 された浄土信仰に伴う石像 物の名号角塔婆が5基あ る。市重要文化財。付近は 戦国時代金山城の出城であ った。



5 丸山宿通り

桐生道と足利・伊勢崎道 の交差する丸山宿は高山 彦九郎や渡辺華山の日記 にも登場する。小宿場的な 雰囲気が残る。大正8年に 堀の水を利用した水力発 電所が作られた。



6 丸山薬師のカタクリ群生地

米山薬師が建つ小独立 丘陵丸山の北麓に自生す るカタクリである。3月末 から4月上旬にかけて紫 色の可憐な花を咲かせる。 市天然記念物。



現況特性図 古戸・桐生道3 桐生市広沢町~桐生市天神町

1 彦部家住宅

建造物並びに屋敷構え を含め歴史的価値は非常 に高く、指定文化財・史跡 と多岐にわたる。



2净運寺

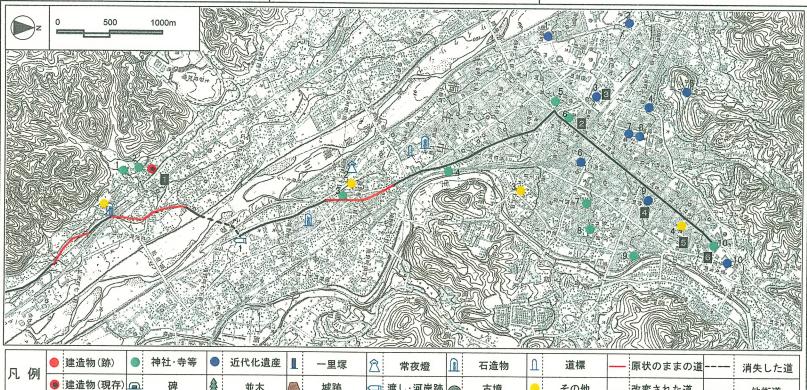
市街地の中心部にあ り、貴重な歴史的資産が数 多く残されている。



3 旧模範工場桐生撚糸 合資会社事務所棟

桐生の近代化を語るう えでは不可欠な建造物で ある。





◯ 渡し・河岸跡 🕋

4旧矢野蔵群(有鄰館)

市内における文化財・ 近代化遺産の中でも市民 にもっともなじみの深い 建造物である。



5本町一・二丁目の 街並み

城跡

並木

桐生における街づくり の基礎となった、街並みで あり学術的にも高い評価 を受けている。



古墳

6天満宮

その他

桐生における街づくり の原点であるとともに桐 生を代表する江戸期の社 寺建築である。

改変された道



他街道

_			
			凡例
	●建築物	1	彦部家住宅
		1	法楽寺
		2	賀茂神社
		3	白滝神社
		4	本然寺
_	●神社・	5	雷電神社
	寺 等	6	浄運寺
		7	光性寺
		8	観音院
		9	養泉寺
		10	天満宮
1		1	日本織物株式会社発電 所跡
		2	元宿浄水場(水道資料 館他)
		3	旧模範工場桐生撚糸 合資会社事務所棟
П		4	上毛電鉄西桐生駅
	●近代化	5	水道山記念館(旧配水 事務所)
	遺産	6	桐生俱楽部会館
		7 .	桐生織物会館旧館
		8	桐生市西公民館(旧水 道事務所)
		9	旧矢野蔵群(桐生市有 鄰館)
		10	群馬大学工学部同窓記 念会館
II			
	渡し・河岸跡	1	松原渡し
		1	椿森のツバキ群
		2	賀茂神社のサカキ
-	●その他	3	伝承桐生大炊介手植の ヤナギ
		4	本町1~2丁目の町並 み

日光への脇往還/日光脇往還(館林道) 1 明和村川俣~館林市本町 現況特性図

1川俣宿

日光脇往還(館林道)の 宿場で、本陣・問屋跡が残



2長良神社

境内には、慶応元(1865) 年に建立された道祖神が ある。また、長良神社一帯 は、鎌倉時代の御家人佐貫 氏の館跡と伝えられてい る。



3龍積寺

龍積寺の山門脇には、 はしか地蔵といわれる首 切り地蔵がある。



The state of the s		1 22 A STATE OF THE STATE OF TH	1000m					The state of the s	5 A					1	大器町	
凡例	建造物(跡)	•	神社・寺等		近代化遺産	1	一里塚		常夜燈	III.	石造物	U	道標	―― 原状のままの	道	消失した道
	● 建造物(現存)		碑	#	並木		城跡		渡し・河岸跡		古墳	•	その他	改変された道		他街道
4 茂林寺	Ē		No.	-198	SAMES OF											

童話「ぶんぶく茶釜」の 寺として知られる禅寺。



			凡 例					
		1	本陣跡					
		2	土手の家					
	●建築物	3	問屋跡					
	上来10	4	脇本陣跡					
		5	伝佐貫氏館跡(長良神社)					
1		6	青山家					
		1	真如院					
		2	粟島神社					
		3	観音堂					
		4	長良神社					
		5	龍積寺					
	●神社・ 寺等	6	茂林寺					
		7	密蔵寺					
		8	富士嶽神社					
		9	遍照寺					
		10	釈迦堂					
		11	竜泉寺					
	城跡	1	青柳城跡					
	渡し・ 河岸跡	1	川俣河岸					
	●その他	1	川俣宿					
	_ C 07 IB	2	杉並木起点跡					

日光への脇往還/日光脇往還(館林道)2 館林市本町~館林市下早川田町 現況特性図

1長良神社

館林城下に位置する長 良神社である。神社付近に は、館林城土居や堀が比較 的よく残っている。



2坂下の道しるべ

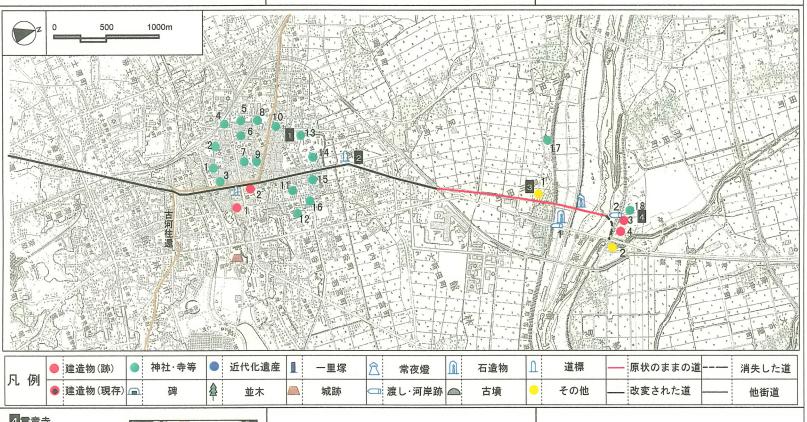
馬の供養のために天保 4 (1833) 年に建立された 馬頭観音で道標の役目も 果たす。この道標は、日光 脇往還(館林道)で、神社入 口のための道標を除くと 唯一の道標である。



3 下早川田集落

渡良瀬川の早川田河岸 があった集落で、船積問屋 であった原家が残る。





4 雲竜寺

雲竜寺は、足尾毒事件の 際、被害農民の集会場とし て使われた。



	凡例									
	1	本陣跡								
	2	問屋跡								
●建築物	3	原家 (元船積問屋)								
	4	原家 (元船積問屋四郎 右衛門の子孫)								
	1	大道寺								
	2	善導寺								
	3	青梅天神								
	4	覚応寺								
	5	応声寺								
	6	観性寺								
	7	千眼寺								
	8	常光寺								
●神社・	9	愛宏神社								
寺等	10	法泉寺								
	11	法輪寺								
	12	円教寺								
	13	長良神社								
	14	五宝寺								
	15	熊野神社								
	16	法高寺								
	17	神明宮								
	18	雲竜寺								
城跡	1	館林城跡								
	1	早川田河岸 (右岸)								
渡し· 河岸跡	2	早川田河岸 (左岸)								
- その他	1	下早川田集落								
してい世	2	才川の橋杭								

日光への脇往還/日光裏街道(大胡道)1

玉村町五料~前橋市駒形町

1倭文神社

朱印状が9通残されて おり、市指定重要文化財と なっている。



2 今村城跡

現存する城郭遺構の少 ない中世城として貴重で ある。



3 円福寺

南北朝時代と推定され る金銅善光寺式三尊仏が あり、県指定重要文化財と なっている。



		2501(200			1 The second sec				- Hits	The					Programme of the Control of the Cont		
₽	0 500	~~~~	1000m	X						The state of the s							
		日光例幣使街道								THE THE							
		街道	iminumententimilia	The state of the s			00)			No.		1		0.1			
29-29		が、	49.			- 1		The state of the s	9								
manimum muman	agunum majahrangan kan	4	5								# No. /	1		10		12	
	3	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		## B	1 (a) (b) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c		6	H	8			1		1 4	N) B		
0 0		1		4	6	四次				710							
W Constitution of the cons	74. 14. May (Par)			J.													
月. 例	● 建造物(跡)	-	神社·寺等	i :	近代化遺産	1	一里塚	Â	常夜燈	1	石造物	U	道標	原状のままの道		消失した道	
	● 建造物(現存)		碑	牵	並木		城跡		渡し・河岸跡		古墳	0	その他	— 改変された道	-	他街道	

4 宮子の笠塔婆

文永5年に建てられた 供養塔で県指定重要文化 財となっている。



		凡例					
●建築物	1	柴宿本陣跡					
	2	五料関所跡					
	1	飯玉神社					
	2	常楽寺					
	3	来福寺					
	4	柴八幡宮					
	5	泉龍寺					
●神社・	6	真光寺					
寺等	7	菅原神社					
	8	諏訪神社					
	9	倭文神社					
	10	今村神社					
	11	円福寺					
	12	駒形神社					
城跡	1	今村城跡					
●その他	1	宮子の笠塔婆					
_ C 37 E	2	今妙法教会					

現況特性図 日光への脇往還/日光裏街道(大胡道)2 前橋市駒形町~大胡町茂木

1 琴平神社

通称金比羅様と呼ばれ、縁日である1月9日、8月9日、10日はたいそう賑やかだったそうである。計測器のない時代の話ではあるが琴平神社の地面と駒形神社の大松の頂上の高さが同じと言われていた。



2泉蔵寺

国宝「法然上人絵伝」の 挿絵に泉蔵寺の住職が大 胡城主に法然上人の消息 を伝えている場面がある。 また、中世では念仏の中心 地として栄えた。一本刀土 俵入りの駒形茂兵衛の菩 提寺でもある。



3 近戸神社

社伝によれば荒砥川と 古利根川合流点に堰をつ くり、三輪の神を奉ったの が始まりといわれる。ま た、慶長年間に大胡城主牧 野氏がこの地に社殿をつ くり崇拝したと言われて いる。



凡例							
	1	駒形長寿観音堂					
	2	真楽寺					
,	3	琴平神社					
●神社・	4	泉蔵寺					
寺等	5	稲荷神社					
	6	近戸神社					
	7	正法院					
	8	三柱神社					
●その他	1	木船さま					
- て 0万世	2	女堀の遺構					

4240 64 760			E 1 C 0 (3) 2)			1 4.00		
Z 0 500	1000m	39 7 1		国震体区		国場下海		
	3 1							
		2周5						
	A THE STATE OF THE	6 3			4			
		1,8		8	5	100		
						86		
		- 日本				6.		To the state of th
凡 例	神社·寺等	● 近代化遺産	■ 一里塚	常夜燈	石造物	1 道標	原状のままの道ー	一 消失した道
建造物(現存)	祖 碑	並木	// 城跡	◯ 渡し・河岸跡 ◢	古墳	その他	改変された道	— 他街道

4木船さま

木船川(大泉坊川とも呼ばれる)の端こ小さな軽石で出来た阿弥陀様と一緒に奉られている。本来この地式日桂萱村であり、現在の旧市砥村より桂萱地区の信仰がすい。木神・農業神から安産・福徳神として信仰の対象が変化している。



5 女堀の遺構

国指定史跡であり12世紀代に開削された長大な農業遺構である。途中で工事は中止されたがその理由は不明である。当時の政治、経済等を知る上で貴重な史跡である。



6三柱神社

稲荷神社、赤城神社、春日 神社を合併し三柱神社と改 称した。三つの農業神が一緒 に信仰を集め親しまれてい る。



現況特性図 | 日光への脇往還/日光裏街道(大胡道) 3 | 大胡町茂木〜柏川村室沢

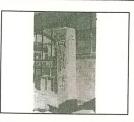
1馬頭観世音

源文化13年丙午蔵11月 建立。



2道しるべ

町指定重要文化財であ る。大胡宿文化6年の建立 である。



3大胡太郎の墓

町指定重要文化財。



凡例

円城寺 2 満善寺 3 本応院 4 勝念寺 5 八坂神社

6 養林寺 7 大胡神社 8 真言宗赤城寺 9 馬場稲荷神社 10 金剛寺 大胡城跡

四ツ塚古墳

1 大胡太郎の墓 2 養林寺の山門 3 兜石 4 鼻石

5 北爪奨鑑供養塔

馬場観世音 叶屋の蔵

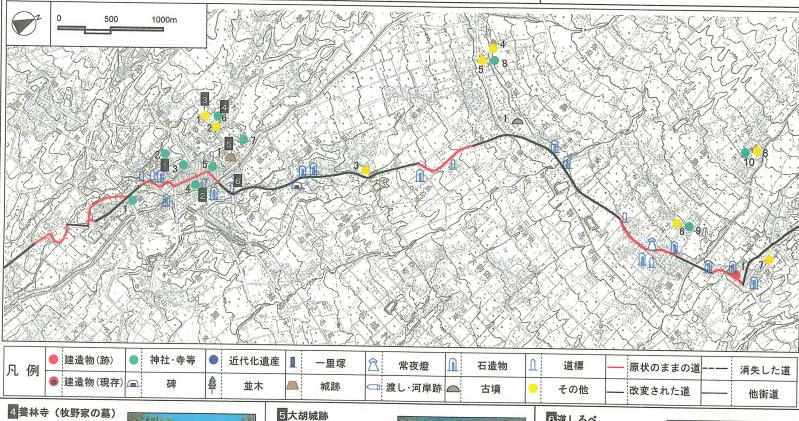
金剛寺とその周辺の街

6

御蔵屋敷跡

●建築物





町指定重要文化財。牧の 康成公の墓。



県指定史跡である。大胡 氏と牧野氏の居城であっ た。



6道しるべ

叮指定重要文化財。



日光への脇往還/日光裏街道(大胡道)3 大胡町茂木~柏川村室沢

7 兜石

源頼義の長子義家が今 から 900 年前に陸奥へ赴 く途中この地(鼻毛石)を 通りかかり義家が兜をお いたので「兜石」と呼ばれ、 今でも大切に祭られてい る。



8 北爪奨監供養塔 (真言宗赤城寺)

北爪奨監は北爪出羽守 長秀を祖先とする豪族で 当村鼻毛石で出生した武 将である。供養塔は没後約 100 年を経て享保 11 年に たてられた。



9鼻石

外見は普通の巨石だが 頂上に石棺を置き、しめ縄 がある。道路側から見えな いが石の東側に回ると鼻 孔に似た穴をいくつか見 ることが出来るので、石の 語源を理解出来る。



				2000年 1000年 1000年	Con MANUFACTOR
0 500 1000m		B 8 8			2
126					
				10	
				6 911	
					27
□ 「八」(例 」 建造物(跡) ■ 神社·寺等 ■ 近代	化遺産 一里塚	常夜燈 通 石造物	□ 道標 —	原状のままの道 消失	した道
	木 城跡	□ 渡し·河岸跡 古墳	その他 i		街道

10 馬場の大燈籠

赤城山進行により建立 されたものと言われてい る。天保2年で「信州伊奈 手郷中坪村石工中山庄左 衛門重安」と刻まれ伊奈 (高遠)の石工によるもの とわかる



11 馬頭観世音 (馬場稲荷神社)

稲荷神社の鳥居手前右 手に台石を入れて3m余 りあり、宝暦6年に建立さ れた。



12 洞の赤城塔

推定室町時代の小型の 赤城塔である。赤城塔は多 宝石塔の一種で赤城南麓 特に柏川流域に多く見ら れる。旧日光裏街道沿線で は他に2つの由だけ赤城 塔の2基がある。



		凡例
●建築物	1	御蔵屋敷跡
	1	円城寺
	2	満善寺
	3	本応院
	4	勝念寺
●神社・	5	八坂神社
寺等	6	養林寺
	7	大胡神社
	8	真言宗赤城寺
	9	馬場稲荷神社
	10	金剛寺
城跡	1	大胡城跡
古墳	1	四ツ塚古墳
	1	大胡太郎の墓
	2	養林寺の山門
	3	兜石
0 7 0 W	4	鼻石
- その他	5	北爪奨鑑供養塔
	6	馬場観世音
	7	叶屋の蔵
	8	金剛寺とその周辺の街 並み

日光への脇往還/日光裏街道(大胡道)3 大胡町茂木~柏川村室沢 現況特性図 凡例 13 吉田家赤城塔 御蔵屋敷跡 ●建築物 推定南北朝時代の形の整っ た赤城塔である。赤城塔は鎌 円城寺 倉~南北朝時代にかけて法 2 満善寺 華教信仰により盛んに造立 されたが、背景に鎌倉時代に 本応院 起こった新興仏教に対する 4 勝念寺 天台宗勢力の巻き返しが考 5 八坂神社 ●神社・ えられる。 寺等 6 養林寺 1000m 500 7 大胡神社 8 真言宗赤城寺 9 馬場稲荷神社 10 金剛寺 大胡城跡 城 跡 1 四ツ塚古墳 古 墳 1 大胡太郎の墓 2 養林寺の山門 3 兜石 鼻石 4 ●その他 5 北爪奨鑑供養塔 6 馬場観世音 7 叶屋の蔵 金剛寺とその周辺の街 並み 道標 原状のままの道-石造物 消失した道 近代化遺産 一里塚 神社·寺等 常夜燈 建造物(跡) 凡例 改変された道 その他 他街道 城跡 □ 渡し・河岸跡 🕮 古墳 ● 建造物 (現存) □ 碑 並木

日光への脇往還/日光裏街道(大胡道)4 柏川村室沢~大間々町上神梅 現況特性図

11全得寺石造物群

山門前には庚申塔はじ め多数の石造物群がある。 全得寺は旧日光裏街道の 分岐点にあり、台座に右日 光、左湯之澤、三夜澤と書 かれている。



2赤城の百足鳥居

この鳥居は、赤城山へ 登る東南麓の参道として この地に建てれた。高さ 4.4m、笠置の長さは6.25m ある。鳥居の島木には 1.3m の百足の陽刻がされ ている。

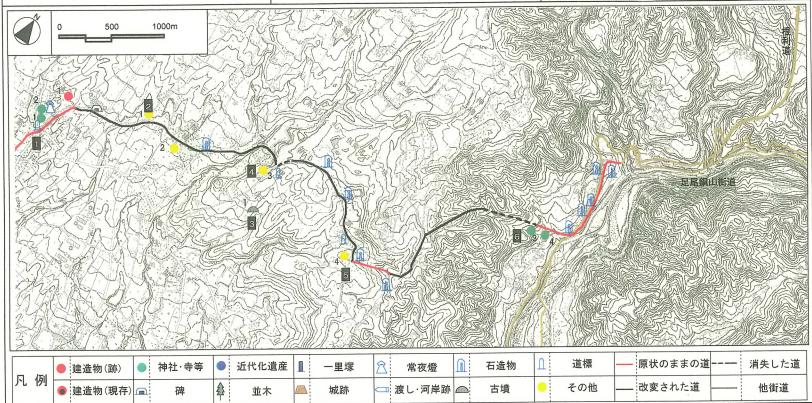


3 長者塚古墳

長者塚古墳は、約350mの やや東傾斜する地形上に 造られた古墳で、現在の墳 丘の高さは約2m、直径は 約 20m の円分です。石室 は、安山岩を精巧に加工し て組み合わせた「截石切組 積」と言われる造り。



	凡例					
	●建築物	1	蜂屋敷館跡			
	●神社・ 寺等	1	曹洞宗全徳寺			
		2	八雲神社			
		3	神梅神社			
		4	覚成寺			
	古墳	1	長者塚古墳			
	● その他	1	赤城の百足鳥居			
		2	滝沢不動の丁杭			
		3	日光裏街道の休み場			
		4	道庵塚			



4日光裏街道の休み場

日光裏街道の室沢宿と神 梅宿の中間に大きな松のあ る小高い丘がある。ここは、 休み場として旅人が一息入 れた所だと言われている。 丘の麓には地蔵尊、馬頭観 音、道しるべなどがある。



5 道庵塚

板橋部落の村営板橋水 源地のある十字路から東 方へ約 500mの位置にあ る。道庵塚と呼ばれ、道安 庵主の碑がある。安政4年 7月建立の石碑あり。



6神梅神社

高肉透かし彫りなど、豪 華で絢爛であり、建築学的 に価値が高い。



現況特性図 日光への脇往還/日光裏街道 (大胡道) 4 柏川村室沢~大間々町上神梅

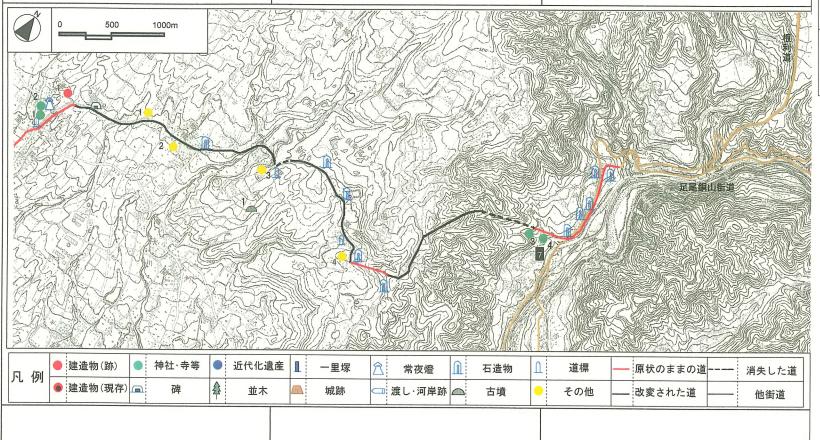
7 覚成寺

大間々町の寺院建築では17世紀後の建立で一番 古い建物です。

寛永年間に天海大僧正 が日光へ行く途中、宿泊し た伝承がある。



凡例		
●建築物	1	蜂屋敷館跡
●神社・ 寺等	1	曹洞宗全徳寺
	2	八雲神社
	3	神梅神社
	4	覚成寺
古墳	1	長者塚古墳
- その他	1	赤城の百足鳥居
	2	滝沢不動の丁杭
	3	日光裏街道の休み場
	4	道庵塚



日光への脇往還/根利道(大間々道) 1 大間々町下神梅~黒保根村下田沢

1双体道祖神

肩抱き握手型の双体道 祖神像、石質もよく像容が 極めて鮮明である。



2一ノ鳥居遺跡

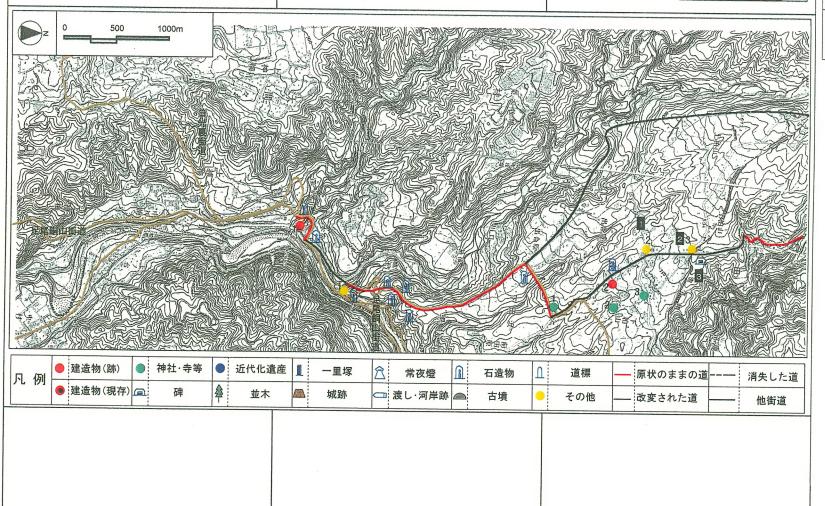
赤城山頂の「赤城神社」 東麓参道の一ノ鳥居遺跡 である。

3 芭蕉句碑

明治前後期に活躍した 俳人新井乙瓢の建立した



		凡例
●建築物	1	旅籠跡
	2	問屋跡
244	1	赤城神社
●神社・ 寺等	2	観音堂
	3	愛宕神社
	1	神亀石
●その他	2	双体道祖神
	3	一の鳥居遺跡



現況特性図 日光への脇往還/根利道(大間々道)2 黒保根村下田沢~黒保根村花見ヶ原

1 鹿角の問屋跡 (新井領一郎の家)

根利道の交易に携わった家で、新井領一郎・ライシャワー・ハル夫人にかかわる



2新井乙瓢・亳の生家

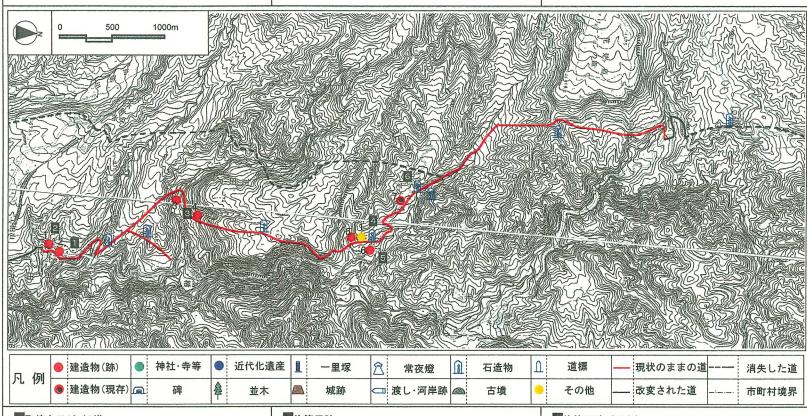
俳人乙瓢、毫 (国会開 設に盡した政治家)の生家 が現存する



3 立場跡

根利道を往来した人 馬・旅人の休息に利した立 場の遺構がある。





4 聖徳太子(文字)塔

杣人の信仰した聖徳太 子の文字塔。総高 2m 余り と巨大である。

5旅籠屋跡

「朝日屋」と称した旅籠 で、明治末期に廃業、屋敷 跡を残す。

6旅籠屋跡(現存)

現在、小林昌次郎家と して現存する広大な家造 りに複数の馬屋跡がある。



現況特性図 日光への脇往還/根利道(大間々道)3 黒保根村花見ヶ原~利根村穴原

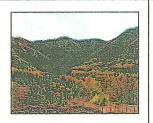
1根利集落

会津裏街道と日光裏街道 (大胡道) の交点にあたり、人馬の往来でにぎわっていた集落である。

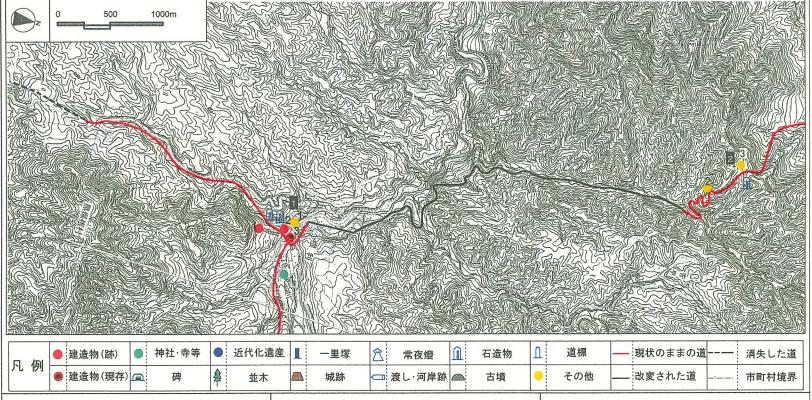


2コムギ峠

昔、ある時に背中に負ぶっていた子供をもぐような強い風が吹いたので「コモギ峠」とよばれ、コムギ峠となったと伝えられる。



	凡 例		
●建築物	1	立場跡	
	2	問屋跡	
	3	奇應旅館	
●神社・ 寺等	1	正覚寺	
	1	根利集落	
●その他	2	塔の平	
	3	コムギ峠	



現況特性図 日光への脇往還/根利道 (大間々道) 4 利根村穴原~利根村追貝

1 弁天池

池の脇には祠のような ものが残されている。



2 島古井集落

戸数十戸の小さな集落 である。

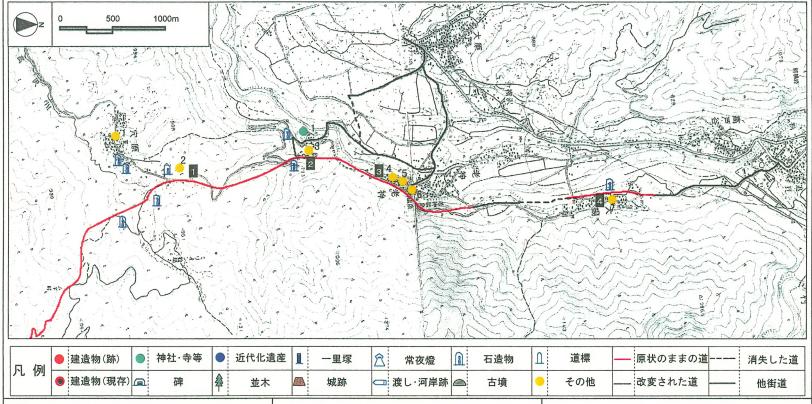


3 老神集落

大原への途中にあり、 高山彦九郎の「北上旅中日 記」には、老神温泉に入湯 した記録が残されている。



	凡例				
●神社・ 寺等	1	天満宮			
	1	中沢貞祀の墓			
	2	弁天池			
	3	鳥古井集落			
●その他	4	内楽の桜			
	5	老神集落			
	6	老神温泉			
	7	大揚集落			



4 大楊集落

現在でも古い作りの家が何軒か残されており、また文政8(1825)年の双体道祖神等が残る。



